

2025/26年度日本体育・スポーツ経営学会研究プロジェクト助成 募集要項

1. 目的

日本体育・スポーツ経営学会研究プロジェクト助成（以下、「研究プロジェクト助成」と称する）は、学会として社会的に有益な知見が得られる研究を奨励するために、学会員による個人研究および共同研究を助成し、もって体育・スポーツ経営学の発展に寄与することを目的とする。

2. 助成金額および件数

研究プロジェクト助成額は、共同研究（申請）は上限 40 万円、個人研究（申請）は上限 20 万円とする。助成件数および1件当たりの助成額は選考において決定する。

3. 助成期間

2年間（2025年4月1日～2027年3月31日）とする。

4. 選考条件

- (1) 体育・スポーツ経営学の発展に寄与する研究であること
- (2) 学会が主導する研究として、社会的意義を有すること
- (3) 研究目的が明確であり、研究方法が妥当かつ実施可能であること
- (4) 経費の見積りが研究計画に照らして妥当であること

5. 申請資格

共同研究：日本体育・スポーツ経営学会正会員2名以上の研究グループとする。

（正会員が2名いれば、学生会員が含まれても構わない）

個人研究：日本体育・スポーツ経営学会員（学生会員含む）の個人

6. 申請手続き

別添の「研究プロジェクト助成申請書」を作成し、日本体育・スポーツ経営学会事務局にメールにて提出すること。

- (1) 申請期限 2025年2月24日(金)(必着)
- (2) 申請書の依頼・提出先 日本体育・スポーツ経営学会事務局 jimukyoku@jssmpes.jp

7. プロジェクト研究の決定および通知

- (1) 助成対象は選考条件に示した観点に基づいて研究・国際委員会にて選考する。
- (2) 選考結果は常務理事会にて承認を受けると共に、助成額を査定し決定する。
- (3) 採否の決定後、3月中旬までに研究プロジェクト代表者に通知する。

8. 研究プロジェクト助成の報告義務

(1)研究成果の報告

研究代表者は研究プロジェクトが終了した後、その結果を研究・国際委員長に報告することとする。また研究成果は、研究期間内あるいは研究期間終了後1年以内に次に示すいずれかの方法で報告しなければならない。

- ①機関誌への投稿と掲載
- ②学会大会における発表
- ③研究集会またはシンポジウムの開催
- ④所定の報告書提出

(2)助成金の収支報告

研究代表者は、年度末に収支報告書を提出しなければならない。なお、残金が生じた場合は返金することとする。